

医とくすりへの志

Saga's will to medicine
日本の近代化を進めた佐賀の人づくり

平成30年

6/1・7/13

佐賀県立博物館3号展示場[展示]
佐賀県立博物館岡田展示場[体験]

佐賀県佐賀市城内1丁目15番地23号

鍋島 直正



橋林 宗建



島本 良順



伊東 玄朴



佐賀藩蘭学教育の先駆者

「大坂医師番付」で最上位に載る。佐賀藩蘭学教育の先駆者として伊東玄朴ら蘭学者を育てた。

◎生年不詳(嘉永元年(八四八))

金武 良哲

◎文化八年(八〇六)生まれ

卓越した数学者であり多才な蘭学者。医学、物理学、化学、兵学、数学など幅広い知識をもつ佐賀藩好生館の指南役。

相良 知安

◎天保七年(八三六)生まれ

ドイツ医学導入に情熱を傾けた。ドイツ医学の導入と医科大学の創設に信念をもつてとりくみ、「医制略則」の起草を果たす。

大庭 雪斎

◎文化三年(八〇六)生まれ

西洋医学教育で優秀な人材を育てた。好生館で西洋医学研修を徹底し、近代医学に貢献した才能ある人材を数多く育てた。

永松 東海

◎天保二年(八四〇)生まれ

近代医学・薬学の発展に貢献。初代東京司薬場長となり日本初の医薬品公定書「日本薬局方」の作成に関わった。

佐野 常民

◎文政五年(八一三)生まれ

日本赤十字社をつくった熱き精神。戦争でも双方の傷病兵を助け、「人道」の精神で日本の救護と看護の礎を築く。

丹羽 藤吉郎

◎安政三年(八五六)生まれ

薬学・薬業に献身した医薬分業の父。東京大学製薬学科廃止の危機を救い、日本の近代薬学の推進に生涯をかけてとりくんだ。